

# ミツバチ科学索引

## 第15巻(1994)

題名, 執筆者, 頁  
大項目は十進分類に準ずる  
\*印は重複収録を表す

<b>歴史・文学・社会</b>		グアテマラでの協力活動*	大木智之	137
伊那谷のニホンミツバチ*	岩崎靖・井原道夫	7		
対馬の伝統的養蜂*	宅野幸憲	59		
稲の増産にハチミツ				
一明治前期の試験顛末*	原 道德	125		
「養蜂と環境の教育」の実践報告*	安藤竜二	131		
津田縄とその使用法*	田中 肇	174		
<b>医学</b>		ミツバチ一般(生物学・教育)		
ラットう蝕に対するプロポリスの効果*				
池野久美子・池野武行・宮沢忠蔵	1	ミツバチ・コロニーの微生物に対する総合的		
プロポリス一健康補助食品一*	松田 忍	145		
プロポリスのマクロファージ活性化作用と癌				
転移抑制効果実験について*				
新井成之・栗本雅司	155	防除機構*	吉垣 茂	115
プロポリス中の杭ヘリコバクター・ピロリ活				
性物質について*	伊藤紀久夫・天宮一郎			
池田修一・小西正隆	171			
<b>植物学(蜜源植物・花粉を含む)</b>		<b>女王蜂</b>		
走査電子顕微鏡による日本産蜜源植物の花粉		セイヨウミツバチの毒液の殺虫活性一女王蜂,		
形態 2. 草本類について		働き蜂間の相違とその意義一*	加藤 学	119
三好教夫・板野博行	49			
<b>動物学</b>		<b>働き蜂</b>		
ニホンミツバチとクモ(蜘蛛)*		セイヨウミツバチの毒液の殺虫活性一女王蜂,		
岡田一次・小野正人	69	働き蜂間の相違とその意義一*	加藤 学	119
<b>ハチ目</b>		<b>各国(県)の養蜂</b>		
マルハナバチの利用一その現状と将来一*		伊那谷のニホンミツバチ*	岩崎靖・井原道夫	7
小野正人	107	セイヨウミツバチと中国の養蜂*	Z. D. Xu, Y. H. Xie	29
<b>ミツバチ属</b>		中国の養蜂と第33回国際養蜂会議*	松香光夫・竹内一男・榎本ひとみ	34
伊那谷のニホンミツバチ*	岩崎靖・井原道夫	7		
トウヨウミツバチの研究と普及に向けた体制				
作り*	L. R. Verma	19		
セイヨウミツバチと中国の養蜂*				
Z.D. Xu, Y.H. Xie	29	グアテマラでの協力活動*	大木智之	137
対馬の伝統的養蜂*	宅野幸憲			
ニホンミツバチとクモ(蜘蛛)*				
岡田一次・小野正人	69	<b>養蜂一般・蜂群管理</b>		
熱帯養蜂の現状と問題*	松香光夫	7		
トウヨウミツバチの生態的特性と養蜂種とし				
ての可能性*	佐々木正己	99		
ニホンミツバチの珍しい営巣				
市野 弘・岡田一次	123	伊那谷のニホンミツバチ*	岩崎靖・井原道夫	7
		トウヨウミツバチの研究と普及に向けた体制		
		作り*	L. R. Verma	19
		対馬の伝統的養蜂*	宅野幸憲	59
		熱帯養蜂の現状と問題点*	松香光夫	75
		トウヨウミツバチの生態的特性と養蜂種とし		
		ての可能性*	佐々木正己	99
		<b>人工飼料・人工飼育</b>		
		マルハナバチの利用一その現状と将来一*		
		小野正人	107	
		<b>害敵</b>		
		ニホンミツバチとクモ(蜘蛛)*		
		岡田一次・小野正人	69	
		<b>病気と対策</b>		
		ミツバチ・コロニーの微生物に対する総合的		
		防除機構*	吉垣 茂	115

ハチミツ

稲の増産にハチミツ  
 一明治前期の試験顛末\* 原 道徳 125  
 津田繩とその使用方法\* 田中 肇 174

その他の養蜂生産物

ラット飼に対するプロボリスの効果\*  
 池野久美子・池野武行・宮沢忠蔵 1  
 プロボリス生産と利用状況—訪問見学記—  
 山本倫大 81  
 セイヨウミツバチの毒液の殺虫活性—女王蜂,  
 働き蜂間の相違とその意義—\* 加藤 学 119  
 「養蜂と環境教育」の実践報告\* 安藤竜二 131  
 プロボリス—健康補助食品—\* 松田 忍 145  
 プロボリスのマクロファージ活性化作用と癌  
 転移抑制効果実験について\*  
 新井成之・栗本雅司 155  
 プロボリス中の抗ヘリコバクター・ピロリ活  
 生物質について\* 伊藤紀久夫・天宮一郎  
 池田修一・小西正隆 171

花粉媒介

マルハナバチの利用—その現状と将来—\*  
 小野正人 107  
 稲の増産にハチミツ  
 一明治前期の試験顛末—\* 原 道徳 125  
 食料増産に結びつく花粉媒介者としてのトウ  
 ヨウミツバチの可能性\* L. R. Verma 163  
 津田繩とその使用方法\* 田中 肇 174

時事

中国の養蜂と第 33 回国際養蜂会議\*  
 松香光夫・竹内一男・榎本ひとみ 34  
 第 33 回国際養蜂会議—北京で開催—  
 柳下重幸・井上凱夫・鷺野憲之・野口耕司 40  
 第 16 回ミツバチ科学研究会に参加して  
 相田由美子・肥後一夫・水谷匡男・和田哲夫 87  
 アピモンディア近信 渡辺英男 141  
 第 2 回アジア養蜂研究協会大会—インドネシ  
 ア・ジョクジャカルタで— 吉田忠晴 175  
 TERIMA KASIH (ありがとう) インドネシア  
 の皆様 酒井哲夫 180  
 第 2 回 AAA 大会に参加して  
 鈴木佳子・光畑雅宏・吉垣 茂 182

その他

ミツバチ科学研究所の 15 年—玉川大学学術  
 研究所への脱皮— 松香光夫 97  
 アジア養蜂研究協会 (AAA) 44, 94, 124  
 国際ミツバチ研究協会 (IBRA) 47, 93, 143, 188

参考図書紹介

佐々木正己: 養蜂の科学 (昆虫利用科学シリー  
 ズ 5) 92  
 Connor, L. J., Rinderer, T., Sylvester, H. A.  
 and S. Wongsiri: Asian Apiculture (Pro-  
 ceedings of the first International Con-  
 ference on the Asian Honey Bees and  
 Bee Mites) 92  
 渡辺 孝: ミツバチの文化史 189  
 松野哲也: プロボリス—その薬効を探る 189

執筆索引

図書紹介の筆者は  
 含まれていない

<b>A</b>		<b>K</b>		佐々木正己	99
相田由美子	87	加藤 学	119	鈴木佳子	182
安藤竜二	131	小西正隆	171	<b>T</b>	
天宮一郎	171	栗本雅司	155	田中 肇	174
新井成之	155	<b>M</b>		竹内一男	34
<b>E</b>		松田 忍	145	宅野幸憲	59
榎本ひとみ	34	松香光夫	34, 75, 97	<b>V</b>	
<b>H</b>		宮沢忠蔵	1	Verma, L. R.	19, 163
肥後一夫	87	三好教夫	49	<b>W</b>	
原 道徳	125	水谷匡男	87	鷺野憲之	40
<b>I</b>		光畑雅宏	182	和田哲夫	87
池田修一	171	<b>N</b>		渡辺英男	141
池野久美子	1	野口耕司	40	<b>X</b>	
池野武行	1	<b>O</b>		Xu, Z. D.	29
井原道夫	7	岡田一次	69, 123	Xie, Y. H.	29
井上凱夫	40	小野正人	69, 91, 107	<b>Y</b>	
板野博行	49	大木智之	137	柳下重幸	40
市野 弘	123	Otis, G. W.		山本倫大	81
伊藤紀久夫	171	<b>S</b>		吉田忠晴	175
岩崎 靖	7	酒井哲夫	180	吉垣 茂	115, 182